

『SPSS 超入門』

p.135 に誤りがありました。以下のように訂正いたします。

(9 行目から)

この部分の [有意確率] が 5% (0.05) を超える場合には、そのまま右側の [2つの母平均の差の検定] に進み、 [有意確率 (両側)] 部分を確認します。ここでは、2つの母分散が等しいことを帰無仮説とした Levene の検定を行うことにより解釈する行を決定します。 [等分散性のための Levene の検定] の有意確率部分が 5% に満たない場合には、 [等分散を仮定しない] 行に進み、右側の [2つの母平均の差の検定] を確認します。

今回の結果の場合、 [有意確率] が 0.106、つまり 10.6% です。このため、等分散を仮定していると解釈することができるため [等分散を仮定する] 行を確認します。右側に移動し、 [2つの母平均の差の検定] の [有意確率 (両側)] を確認し、0.001 となっていますので有意である、つまり、この差は有意に違いがあると判断します。したがって、ダイレクトメールの反応「あり」「なし」の2つのグループにおいて世帯収入に差があるということがわかります。